

平成16年度英語教員指導力向上研修事前研修課題

所属		氏名	
----	--	----	--

1 English Proficiency (英語運用能力)

(1) Self-Diagnosis (自己分析)

別添「Self-Assessment Grid」を参照のうえ、該当すると思うレベルを で囲み、それぞれの領域について、自信のあるスキルや課題と思うスキルについて簡単にコメントを記入してください。

		Self-Assessment	Comment
Understanding	Listening	A1 A2 B1 B2 C1 C2	
	Reading	A1 A2 B1 B2 C1 C2	
Speaking	Spoken Interaction	A1 A2 B1 B2 C1 C2	
	Spoken Production	A1 A2 B1 B2 C1 C2	
Writing	Writing	A1 A2 B1 B2 C1 C2	

授業での英語の使用状況は平均すると授業時間の何%くらいか書いてください。

(                      % )

授業で英語を使用することに対するあなたの意見を書いてください。

(2) My Own Goals (到達目標)

本年度の研修期間を通じての英語力の到達目標を具体的に書いてください。

の目標を達成するために取り組みたいと思うことを書いてください。

授業で英語を使用することに関するあなたの目標を書いてください。

## 2 My Teaching Practice (英語授業実践)

### ( 1 ) My Teaching Philosophy & Teaching Styles ( 英語授業観及び授業スタイル )

次の ～ にあなたの考えを英語で書いてください。

I am a teacher because:
The things I enjoy about being a teacher are:
The things I don't enjoy about being a teacher are:
My main qualities as a teacher are:
I think the main role of a teacher is to:
I like learners who:
My learners think I am:
At the end of a class I usually feel:
I think teaching is a /an _____ profession.
If I weren't a teacher , I would like to be a / an _____.

Discussion ( この欄は記入する必要はありません )

( 2 ) Self-Diagnosis ( 英語授業力に関する自己診断 )

昨年度末までの教職経験年数を書いてください。 (            ) 年

あなたの授業の良い点を箇条書きで書いてください。

あなたの授業の弱点を箇条書きで書いてください。

あなたが目指したい英語の授業とはどのようなものか、書いてください。

( 3 ) Preliminary Investigation ( 授業実践上の課題・事前調査 )

あなたが現在授業実践のうえで抱えている問題点，悩み，課題等を箇条書きで書いてください。

それらのうちで最も関心の高いものを 1 つ選び，そのことに関する生徒の意識をアンケートや診断的な授業評価システムで調べ，該当クラスの現状とアンケートの結果を簡単に書いてください。

アンケート用紙や分析結果の集計を添付してください。

生徒の英語力の現状について、CRT や実力テストの結果、英語検定の取得状況など、具体的なデータを添えて、分析してください。

### 3 Research Question (リサーチプロジェクトのテーマ)

あなたが1年間リサーチプロジェクトで取り組みたいテーマを3つ書いてください。

(例)「音読の声を大きくするにはどのようにすればよいか。」

「リーディングの速度をあげるにはどのように指導すればよいか。」

「基本的な語順パターンを確実に身につけさせるにはどのようにすれば良いか。」など

リサーチクエスチョン：

リサーチクエスチョン：

リサーチクエスチョン：

Discussion (この欄は記入する必要はありません)

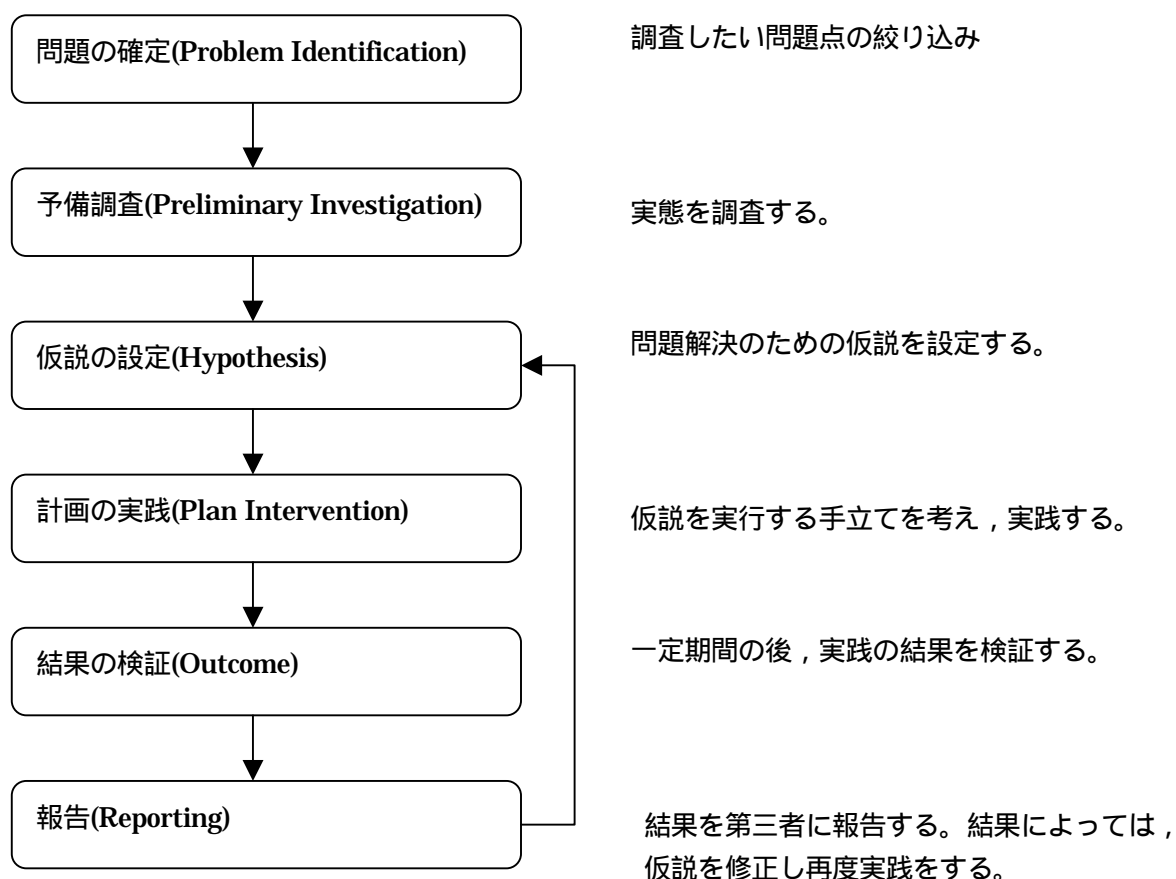
## 参考資料

### 1 アクション・リサーチとは

「教師が授業を進めながら，生徒や同僚の力も借りて，自分の授業への省察とそれに基づく実践を繰り返すことによって，次第に授業を改善していく授業研究」

（佐野正之著『アクション・リサーチのすすめ』大修館書店）

### 2 アクション・リサーチの手順



### 3 ティーチング・ポートフォリオとは

「ある一定期間行った教授活動に関するあらゆるものを，参加する教師自らが積極的に保管・整理することによって，教師としての自己成長の過程と結果を記録するシステム」

（横溝紳一郎「アクションリサーチとティーチング・ポートフォリオ：現職教師の自己成長のために」 *The Language Teacher* 23:12）